

第51回 山口杯争奪静岡県中西部支部選抜U-12少年サッカー大会

趣旨	中西部支部内の4種のサッカー選手が、11人制サッカー競技を通じて基礎技術を学ぶとともに、親睦と友情の輪を広げ、あわせてクリエイティブでたくましい選手の育成を目的とする。
主催	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部
主管	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部4種委員会
期日	2026年2月23日(月) 予備日:未定
会場	藤枝総合人工芝・藤枝市民グランド
参加資格	① (公財)日本サッカー協会に登録されている選手であること。 ② 6年生の選手で構成されたチームであること。 ③ スポーツ傷害保険に加入している選手であること。 ④ ベンチに入る監督、コーチは、(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有しなければならず、指導者証を首からかけておくこと。
参加チーム	中西部支部 各地区2チーム(地区トレセンで活動している選手、選抜も可)
参加費	10,000円/地区
チーム編成	指導者7名以下、医療従事者1名以下とし、当日、試合毎にベンチに入ることができる。
競技方法	① 4チームの総当たりリーグ戦。 ② 11人制、試合時間は20分-5分-20分で行う。 ③ 順位の決定は①勝点(勝3、分1、敗0)②当該チームの直接対戦成績③得失点④総得点⑤抽選の順とする。なお、抽選は代表者又は監督が行う。 ④ メンバー表、選手証のチェックは行わない。
競技規則	① (公財)日本サッカー協会2025年11人制競技規則に順ずる。(交代の人数、回数の制限は無し) ② 試合球は5号球を使用する。(大会で用意する) ③ 指導者は参加選手全員出場に向けて努力すること。 ④ GKがFPへポジションを変える場合、パンツ・ストッキングはそのまま、他の選手と重複しない番号あるいはFPがGKへポジションを変える場合、シャツを交換するだけで良い。また、ビブスも可とする。 ⑤ 退場を命じられた者、警告累積2回の者は、次の1試合に出場できない。 ⑥ ベンチに入る交代要員は、ピッチ内選手と違う色彩の服を着用する。(ビブス可) ⑦ グリーンカード制度を導入する。 ⑧ ピッチサイズは縦90~120m×横45~90mとし、ゴールは11人制用(7.32m×2.44m)を使用する。
審判	① 試合の審判は主審1人制、副審2人、第4の審判1名とする。(副審は選手でも可) ② 審判を行う者がベンチに入る場合であっても、担当する審判の試合開始20分前には打ち合わせが開始できる状態にいること。(審判着のままでベンチに入ることは許されない。)
ユニフォーム	① 参加チームは背番号と同じ番号がユニフォームの胸又はパンツの前面(前側面)に付いた完全に異色のユニフォームを2組(正・副)用意することが望ましいが、ない場合はビブスでも可とする。 ② 背番号は1~99の整数を使用し、0、00は避ける。1番からの通し番号でなくても構わない。 ③ 縦縞、横縞のユニフォームは台地を使用し背番号が明確にわかるようにする。 ④ シャツ(GK含む)の色彩は通常、審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものとする。
表彰	各ブロック優勝・準優勝チームに、賞状、トロフィーを授与する。
閉会式	大会全試合終了後行う
その他	① 試合開始時刻に間に合わないチームは失格とする。 ② 試合における怪我は、チーム又は保護者が応急処置をする。 ③ ベンチに入る代表者・監督・コーチは常に紳士的な態度で行動をとらなければならない。ゲーム中は選手が自由に判断し、様々なプレーにトライできるようサポートする場となるよう心がけること。なお、チーム代表者は応援者に対しても、常に紳士的な態度で応援を心がけるよう指導しておくこと。 ④ 施設等の使用にあつては十分な注意を払うこと。 ⑤ ユニフォームの広告表示については、(財)日本サッカー協会ユニフォーム規定を順守する。 ⑥ 駐車場については、1地区20台以内とする。(指導者を含む)